

Tutti

岡山県合唱連盟機関紙
トゥッティ 第15号

発行責任者：岡山県合唱連盟

事務局長 内田 毅

事務局：岡山市福泊168-7

TEL/FAX (086) 274-2726

おかあさん
コンサート
IN高知

女声合唱団コール一宮 鈴木 悦子

おかあさんコンサートはもう一つのおかあさんコーラス全国大会として七年前に発足し、第一回は奈良県で開催され、おかあさんコーラス界に新しい風をもたらした期待と希望にわいた。誰でも自由に参加できるのが嬉しい。誰

山口で第二回大会が開かれた時、我が岡山県からも約四十名が参加し、近藤先生のご熱心な指導のもと中国地方の子守歌他瀬戸内の民謡等も織り混ぜて楽しい一幕を披露し大喝采を浴びた。今回は高知で開催ということで、全おかあさん団体と女声合唱団に呼びかけたところ五十八名の申し込みがあった。日頃お忙しい近藤先生がコーラスセミナーの講師としてご指導された。曲目は中田喜直「童謡曲集」全曲。去る六月二十二日と七月六日、二回の練習日には会場の長谷川楽器店三階ホールは各合唱団から集まった若いおかあさん中年のお母さん達で溢れ、賑やかな笑いの内にも真剣なレッスンを続けた。

七月二十四日、竜馬エクスプレス高速バスにて一路高知へ。

台風四号の影響で雨になったが会場の高知県民ホールはおかあさんでごった返していた。コーラス診断では軽妙な関屋先生の指導で荒削りな合唱団がみるみる美しいハーモニーになって行く。発声講座アルトの鈴木捺香子先生はとにかく面白い。

ザ・パーティーでは太平洋の魚が満載、「御存知皿鉢料理」。寸劇あり民謡ありと大変盛り沢山で楽しませていただいた。

セミナーに続きクロージングコンサート。「爽やかな響きとえもいわれぬ間の取りかたはまさに天才としかいえないような音」、と辻先生の近藤講師への絶賛は今回の参加者にとって心から嬉しいプレゼント。ほのぼのと温かいものを胸に帰途についた。

#うっちゃん通信

理事 車中△△ 報告 出口

今年もはや八月となり予定した行事も順調に消化してきました。今月末には県コンクールが控えているのでその様子を報告しましょう。

今年で46回目の県コンクールですが三年前より中学校部門を試行的に取り入れ、それまでの閑散とした大会が徐々にはありましたが活気を取り戻していると感じます。今年も中学校部門は十団体と昨年より三団体減少しましたが、高校、大学、一般の部では参加される団体が増え十五団体になりました。合計二十五団体の出場です。一時期の二、三団体の頃を思うと隔世の感があります。

コンクールに参加するために新規に加盟していただいた団体が三団体あります。これも嬉しいことです。参加団体が増えると中国大会への推薦団体も増やすことが出来ます。また中国十県の総数で全国大会への推薦数を増やすことが出来るのです。

来年は中学校部門が正式に加盟発足し高校以上の部と同じ扱いで支部大会を経て全国大会ということになります。そしてその記念すべき第一回の中国コンクール中学校部門を独立して岡山で開催することに決まっております。これを期に中学校・小学校での合唱が

ますます盛んになっていくことを期待しています。

さて新規事業として検討を進めてきましたアンサンブルコンテストの開催が決まりました。

正式名称は「岡山県ヴォーカルアンサンブルコンテスト」です。

開催次期は二月上旬の日曜日。部門は、ジュニアの部

- 二、高校の部
- 三、同士の部
- 四、混声の部

参加資格は

- 一、岡山県内の団体であれば連盟へ加盟してなくても良い。
- 二、二人以上十六人以下の団体

演奏時間は六分以内。演奏時間は六分以内。

参加料は一人一回五百円

(加盟していない人は七百円です) 概要は以上のようなですが詳しく知りたい方は事務局まで連絡してください。今年度は平成六年二月六日に開催します。

私もダブルカルテット位を組んで参加したいですね。と言うことはあと七人探さなければなりません。皆さん是非仲間を誘って、友達同士で参加してください。楽しくお祭りのようにやりたいというのが理事長の希望です。

☆ちよっと県内めぐり☆

岡山から車で一時間余り、「日生」という所がある。海の見える町である。午前中なら魚市場の「五味市」で新鮮な魚を求めることが出来る。市場近くの「はましん」の焼あなご、「鹿久居荘」の定食がお勧め。ちよっとそこまでいかが。

(M.O.)

どきどきぞよろしく

(新しく加盟された合唱団の紹介です)

「大学の部」
岡山女子短期大学合唱部

中山 生 美

この度、再度岡山県合唱連盟に加盟させていただきました。六月の合唱フェスティバル「ハレルヤ」を百五十人の女声大合唱で歌いました。

やっと発声が分り始めた二年生が実習のため一人も参加出来ず、幼児教育科の一年生ばかり全口で出演しました。限られた練習時間で発声も発音も未熟なままの発表でしたが、指揮の秋山先生の下に、とにかく一生懸命歌ったことだけを評価していただければ、この上なく有難いことと存じます。

私達は福山以西の学生が多く、チケットは売れないし、交通費も馬鹿にならない中を頑張って出演して、今は良い思い出が出来て良かったと思っています。勢い付いてコンクールにも挑戦しようとしています。甘くないとは覚悟しております。

初めての経験ばかりで主催関係各方面の方々に多大のご迷惑を掛け放してであったこと、お詫び申し上げます。学生による主体的な組織作りが出来ていませんのでまだO.S.K.Aや他団体との交流にまでは至りませんが、温かく長い目で見守って下さい。

「高校の部」
就実高等学校合唱部

今年の三月、二年生を送り出すと残った団員はわずか十数人、潰れてしまうかと思われた合唱部。切羽詰まった団員は四月、新入生をあの手にこの手でまじり入れ、その結果現在の部員二十数名になりました。

調子に乗った高3のわがまま娘一人が顧問の先生に合唱連盟に加盟したいと言いだしました。なぜこの一人が連盟に加盟したいと言いだしたのか。理由は単純、日頃二人がお熱いしている岡山大学コーラスさんと一緒に歌っているのを見て、それだけで、先生は最初全然相手にしてくれま

せんでしたが、恋する乙女のパワーと逆さ落としと強引さにかけて加盟を許して下さいました。

そしていきなり目前に迫った合唱フェスティバル。舞台がシンフォニーホールと、言うことで部員のやる気は倍加し、さらに新入部員数名が加わることになりました。

わずかの時間も惜しんで毎日毎日一生懸命練習を重ねましたが、六月のフェスティバルに一年生の声を作り上げることは出来ず、未熟な演奏しか出来なかつたのが心残りです。でもシンフォニーホールで歌えたという事は良い経験と思いついて残してくれました。

今はまだひよっこ連の合唱部ですが、二年後、今の一年生が三年生になるころは白鳥のごとく羽ばたいて欲しいと思っています。これからの就実学園合唱部をどうぞよろしくお願ひします。私たちの合唱部です。心には太陽を、くらびるには歌を。

(寄稿)
「ハーモニ」(夏又口)を説くんで

旭川荘ゆずり楽合唱団 岡村みどり

日本の作曲家シリーズ「三善晃」の特集は興味深いものであった。最後の「三善晃」のことで、「三善晃を自分の声で、自分の言葉として歌っているか」とか、「つまり音符を歌うついでに言葉も歌うか」ということではないか。言葉に対する洞察、畏れ、敏感さ、そして言葉を通じて世界を読み取る力が、合唱の練習の現場から湧き出さずなら、その人たちの生活の場、子供たちの日常そのものに文化が息づく、それがあった。敬しい指摘である。とかくハーモニや和音にとらえがちな我々にとっては考えさせられる所である。今後歌う際、言葉の意味を少しでも考えていきたいと思った。



おかあさんコーラス全国大会に出場するにあたって
女声合唱団岡山なでしこ
名 越 保 子

去る六月六日の岡山大会において私たちが「なでしこ」が全国大会に推薦されました。四回日の全国出場を果たし、団員一同感激もひとしおでした。

この日を迎えるまでの半年間は、団員が心を合わせて一つの目的に向かって努力した。苦しかったけれども充実した日々でした。

今年の初めには団員も少なくなり、どのようなにして団を維持しようかと迷うこともありましたが、とにかく六月のおかあさんコーラスに向けて少人数でも歌える曲を手掛けることになり、佐々木先生がいつの日か取り上げたいと願っておられた「三善晃の作品」曲を選んで下さいました。

全員でやる決心したからにはもともと団員を増やさなければ、現在休団している人、友人、後輩などに声を掛けて、何人かの人が参加してくるようになりました。

「三善晃の作品は美しいハーモニの表現が難しく、最初は音取りを確実にする事から始めました。四月、五月は週二回位の練習を取りました。何とかコーラスになったのはゴールデンウィークの前頃でした。

他のコーラス団体でも同じ悩みを抱えておられると思いますが、四月五月は新学期で学校行事が多く、練習日と重なると練習の方はお休みされるのでなかなか全員揃って練習できませんでした。全員揃って練習できたのは本番の前二回位でした。団員全員の金沢への思いが通じて代表に選ばれたときは、先生も団員も本当に喜び合いました。

おかあさんコーラスも最近出場団体が少なくなつてしまひ、今年も最初は九団体しか申込みがなかつたので、岡山からは一団体も出場出来ないのではと心配しました。しかし、近藤理事長や理事の方々のご尽力で新たに参加して下さった団体が有り、一団体となって解決しました。

その後の代表者会議で今年からは例年の「ばら賞」「あじさい賞」をなくして「ひまわり賞」と「大会賞」だけにし、「ひまわり賞」も数を少なくすることにしました。

今回の大会では「ひまわり賞」は、団体、他は「大会賞」でユニークな演奏をした、団体に「あさひ賞」が贈られました。少しだけホッとしている間に金沢の全国大会の日も段々近づいて来ました。今年から八月二十一日と二十二日に分れて大会があり私達は二十二日に演奏します。これから大会の日までお互いに気持ちを引き締めて、結果がどうであれ悔いのない演奏が出来るように本番に向けて頑張ろうと思ひます。

二十一日は岡山で皆様も応援して下さい。来年の岡山大会では多くのコーラスの方々とお会い出来る、一緒に演奏できることを楽しみにしております。



合唱団めぐり

山陽女子高等学校コーラス部

私達(自称美人記者二人組)は「高校教師」などで今話題の女子校へと一歩足を踏み入れた。いったい女子校の練習風景とはどのようなものなのか。不安と緊張で震えながら音楽室のドアを開けてみると、そこには私達のすぐ後ろにパワフルにそのパワー溢れる二十二人を目前にして負じと取材に挑んだ。

まず足元について。高校生の中に混ざり、印象が薄かった中村先生があっさりと言えられた。「先生?」しばらく考えられた後、「第一、岡山県合唱コンクールで一位を取っているから四十五年前には確かにあったはず。戦中基金集めとして歌っていた。」と語ってくださった。

次に今年目標、意気込みについて。部長の川本さんが「全国大会で金賞を取る。そして一回連続金賞の安積女子を倒す。」と熱く語ってくれた。そしてその言葉に対する顧問の中村先生の助言は「・パットを買いに行け。・素直らしい人。人をまとめるの大変だろう。部長の悩みと尋ねたが、・「ない。」との答え。そして追い撃ちをかけるように「すぐお腹がすくこと」と中村先生の答え。まじりました。

今後の活動としては八月二十二日(日)に岡山市民文化ホールにおいてサマーコンサートを開催する。古本のお笑い新喜劇のミュージカルのものをするそう。楽しみだ。

中村先生と部員の皆さんとのやり取りが楽しく思わず長靴をしまった取材でした。中村先生、部員の皆さん、右様うございませう。Tulliのお姉さんは頑張っているよ。



我が国の有名人コーナー

名前:川本 聖子(かわもとせいこ)
生年月日:昭和50年7月25日
出身中学校:上道中学校
(全国大会出場の有名校)

パート:メゾソプラノ

他の部員から見たサブちゃんは

「ああいう(写真)人です」

「先生に負けず劣らず頑張っている」

「先輩って感じじゃない」

という人だそうです。

みんなの前で照れながらもいろいろなポーズを取ってくれたおすし屋サブちゃん(家はおすし屋さん)は山陽女子高等学校コーラス部の人気者です。



岡山混声合唱団

七月十四日(水)、カトリック教会。岡山混声合唱団さんの練習をのぞかせていただいた。初めての一般の合唱団の訪問で不安に胸を締めつけて臨んだのだが、のぞいてみると、ちよちよと休憩時間。和やかな雰囲気だ。ほんと一安心してメンバーのお顔を拝見すると、「...」そうだが合唱団の理事の方が多い。こうして私達は安心して取材に臨めた。

まず創立について。岡山県一合唱歴が長いだろうと噂の岸田さんにお聞きした。すると、両津充足の意外な事実が分かった。「岡山混声はN日K岡山の放送合唱団だった。昭和二十一年五月、N日K岡山が毎週十五分間の歌番組を制作するため、放送合唱団として部員を募集しオーディションが行なわれ、当初六十名で結成されたのがきっかけ。毎週番組を放送するため、いろいろな曲を初見で歌わなければならなかったが、岸田の方が下地でプロも多かったのでこなせていた。」とのこと。練習もコールユーブンゲンから始まったというから凄い。

次に今年目標、意気込みについて中村先生にお聞きしました。最近の活動内容としては、何と書いても前号に岸田さんが書かれていたように「忘れた方は読み返して見よう」中間の洛陽市で洛陽合唱団とのジョイントコンサート!そして定期演奏会がその報告を兼ねて十一月十四日(日)に市民文化ホールで開催される。中村先生は「グノーのミサ曲を、一致団結して成功させよう」と頑張っています。と熱く語られた。

また定期の練習以外にもコンクール参加者でコンクールの練習に励まれているそうだが、今年には岡山混声に注目!



我が国の有名人コーナー

名前:岸田 勝利
(せりたかつとし)
生年月日:大正12年2月15日
出身地:大連市

パート:ベース(昔はテナー)

合唱歴:昭和21年5月創立以来

部員から見た岸田さんは

「神様みたいな存在」

「生き字引」

とのことでした。スゴイ!

47年間ずっと歌い続け、

岡山県一の合唱歴ではないかと

噂の岸田さん。

とっても優しく

羨しみやすい方でした。



三井造船十野合唱団

去る七月十五日(木)、私達は岡山から道中に乗って宇野駅で降り、海のすぐ側にある三井造船へと足を運びました。着いてからもここで練習されているか迷うくらいどんどん歩いて付いていくと、やっ

と皆さんの歌声が聞こえてきました。

創立はいつ

昭和二十九年八月に創立され、先日第

二十回定期演奏会を加筆終えることが出

来ました。

現在の団員はテナー十六人、ベース四人

ソプラノ七人、アルト七人の二十四人で

すが特徴としては東京や大分や千葉に転

動になった人が向かの公演がある度に集

まることです。練習日は毎週木曜日です

が月に二回日曜日に特別練習があります

五月二十日の定期演奏会で大変だった

ことは。

ミケーゼカルーマイ、フェリア・レディ

ーでの台詞覚えから、手作りで作った

衣装、照明、舞台練習、音響など全部が

大変でした。でも本番ではアドリブが効

いて練習以上の出来だったので苦勞した

かいがあったし、最後では出演者、お客

さん共に涙を流しそうになったくらいで

我が団の有名な
コーナー

名前：
長谷川 遼子
(はさがわすみこ)
生年月日：
昭和25年11月5日
出身地：岡山市
パート：アルト
合唱歴：30年



団員から見た長谷川さんは「明るい人」「団のおかあさん」だそうです。長谷川さんは2年前の事故で危機一髪だったにもかかわらず、今ではとても元気に歌っておられると言うことで、私達はその話を聞いてとても驚きました。彼女は「生きていて歌えることが幸せです。」とおっしゃいました。

コンサート情報(1)

◇コスモスコラス
第17回定期演奏会

日 時：平成5年10月2日(土)午後2時開演

会 場：倉敷市倉敷公民館
(倉敷市本町2-21)

演奏曲目：戴冠式のみさ(モーツァルト作曲 女声版)
ディズニワールド
コスモス(杉本龍之作曲) 他

入場料：無料

どうぞよろしくお願ひします。

コンサート情報(2)

◇瀬戸内混声合唱団
オータムコンサート

日 時：平成5年11月3日(混日)午後1時半開演

会 場：せとうち見島ホテル
(倉敷市見島吹上303-53)

演奏曲目：(混声合唱)・日本の四季全曲
(女声合唱)・落葉松 他
(独 唱)・矢内淑子先生

入場料：1,000円
(ケーキ・コーヒー付きです。)

コンサート情報(3)

◇女声合唱団・コール一宮
創立20周年記念演奏会

日 時：平成5年11月23日(祝日)午後2時開演

会 場：岡山市立市民文化ホール
(岡山市小橋町)

演奏曲目：「メサイヤ」から ハレルヤ(ヘンデル作曲)
スターバトマーテル(ベルゴレージ作曲)
ゴールデンポット・岡崎順子&芦田田穂子
日本のふるさとの歌

入場料：1,000円

コンサート情報(4)

◇マダムスコラス
20周年記念コンサート

「あの日 あの時 - - -」

日 時：平成5年12月5日(日)午後1時半開演

会 場：西川アイプラザ 5階ホ ル

演奏曲目：ふるさとの四季 他

ゲスト出演：マンドリン演奏

入場料：無料